

ここでは、交流を積極的に行っている地域の取り組みを紹介します。

①富士見台地区「新年交歓会」

これは、福祉推進会が毎年1月に行うイベントで、地区内外の外国人や日本人が参加します。毎年恒例の餅つきで始まり、ブラジルやボリビアなどの料理を食べたり、抹茶体験などをしたりと、さまざまな国籍の住民が会話を弾ませながら交流します。



▲餅つき体験



▲各国の料理の食べ比べ

地域で仲間づくりをする場

ことしで7回目を迎えたこのイベントは、外国人と地域住民が交流を深め、理解し合い、助け合うことを目的に開催しています。

お互いの国の料理を食べ比べたり、餅つきなどの日本の文化を体験したりして、お互いのことを知ってもらえたらと思っています。

また、このイベントが、外国人の皆さんが抱えている、不安や悩みなどを共有し、生活のルールなどを伝える場にもなればよいですね。

まずは、地域からよりよい仲間づくりができることを期待しています。



富士見台地区福祉推進会
会長
古埜 本市郎さん
(富士見台1)



留学生としてスウェーデンから富士市に来た
アナ グランバーグさん
(富士見台4)

私は、日本の文化やアニメに興味を持ち、来日しました。このイベントに参加し、初めて餅つきを体験しましたが、きねが思いのほか重く、つくのが難しかったです。また、多くの人が日本の文化などを教えてくれるのが楽しかったです。

参加者の声

私は、日本の文化などを知るために、イベントや講座に積極的に参加するようにしています。地域の人と交流することで知り合いがふえました。ふだん困ったときなど、身近に聞ける人がいると思うと安心できますね。



夫の仕事でブラジルから富士市に来た
平塚 あゆみさん[左]
ゆなちゃん
(原田)

団体名	活動内容・連絡先
クルビンニョ・ド・ブラジル	南米出身の子どもを支援。経済的に厳しい子どもに制服や文房具などを提供。☎090-4194-2797(横山 方)
サヤウ・ピナイ	フィリピンのダンスグループ。イベントなどで踊りを披露。☎090-4235-2834(佐野 方)
ハーモニー HARMONY	主にペルーなどの南米の踊りを、イベントなどで披露。☎61-8316 (佐野 方)
国際交流のWA	さまざまなイベントや講座を開催。4月12日「マサイの戦士がやってくる！」を開催。☎53-2458 (山下 方)
富士市国際交流協会	日本語スピーチコンテスト(4月27日開催)や世界の料理教室、語学講座などを開催。☎52-0995(富士商工会議所内)

国際交流団体の活動に参加してみませんか？

市内で活動する国際交流団体の一部を紹介できます。国籍を問わず、どなたでも参加できます。ぜひ気軽に連絡してください。

② 子どもの学習を見守る

学習サポートセンター

毎週土曜日に、ボランティアが外国人児童に学習支援などを行っています。

※昨年4月から、富士見台地区に続き、外国人児童の多い広見地区でも学習サポートセンターを開設しました。



▲広見サポートセンター



▲富士見台サポートセンター



広見学習サポートセンターで学習支援を行う
佐古 マサエさん
(富士見台2)

みんなが安心して生活するために

学習サポートセンターでは、主に外国人児童に対して、学校の宿題や勉強、生活のルールなどを教えています。

また、保護者からの希望で、学校関係書類の翻訳をしたり、子どもたちに母国語を教えたりしています。できる限り、全ての相談に応えられるよう心がけています。

学習支援以外にも、地域との交流を図るため、子どもたちと地区の文化祭などにも参加しています。子どもたちから、日本の生活ルールや習慣などを身につけてもらい、大人になっても困らないよう支援していきたいですね。

とき／毎週土曜日 10～12時
※春・夏・冬休み期間及び学校・地域行事と重なる日は除く。
ところ／富士見台・広見まちづくりセンター
対象／外国人児童（小学生）

富士南地区は、外国人に対する災害時の対応に積極的に取り組んでいます

地域の一員として、お互いに助け合う

富士南地区には、多くの外国人が住んでいます。そのため、地区の避難所運営訓練では、有志で通訳を募り、災害時の体制を整えています。

また、役員は特定の色の服を着用し、参加者は区ごとにゼッケンをつけているので、外国人にも地区の人の顔を覚えてもらえると思っています。さらに、若い外国人の皆さんには、その力を災害時に生かしてもらいたいですね。

また、私が住む西宮島区では「黄色いハンカチ運動」に取り組んでいます。この運動は、災害時にこのハンカチを掲げていない世帯に対して、役員が訪問して安否を確認する活動です。この活動により、外国人世帯にも目が行き届き、交流のきっかけにもなります。同じ地区に住む外国人も地区の一員です。みんなで助け合っていきたいですね。



地域防災指導員・富士南地区民生委員
加藤 謙一さん
(宮島)

地域における友好的な交流を

本市の外国人登録者数が3000人を超えて20年余りが経過しています。この間、国際交流団体の活動が活発になるとともに、外国人との交流会を行う地域も出てきました。

現在、市は、外国人が日本語を学べる機会を設けていて、年間約200人が学習しています。また、富士市国際交流ラウンジFILLSでは、国際交流団体と協力し、さまざまな交流事業を行っています。

しかし、住民同士の交流を深めるためには、地域の協力が必要です。地域が主体となった交流の機会をふやすとともに、「やさしい日本語」での会話が大切です。日ごろの声かけにより、顔の見える関係が築かれ、地域における友好的な交流を図るきっかけになると思います。

まずは、「ありがとう」などの簡単な言葉やあいさつから始めてみませんか。



多文化・男女共同参画課
課長兼国際交流室長
望月 薫

問い合わせ

多文化・男女共同参画課 国際交流室

☎(55)2704 ☎(55)2864